

News Release

デロイトトーマツ、JFAと協会組織の基盤/ガバナンス強化等に関するコンサルティングパートナー契約および「JFA Youth & Development Programme (JYD)」サポーター契約を締結

デロイトトーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社(本社:東京都千代田区 代表執行役社長:福島 和宏、以下 DTFA)はこの度、公益財団法人 日本サッカー協会(本部:東京都文京区 会長:田嶋 幸三 以下、JFA)と協会組織の基盤/ガバナンス強化等に関するコンサルティングパートナー契約および「JFA Youth & Development Programme (JYD)」サポーター契約を締結しました。DTFAを含むデロイトトーマツグループは本契約の下で、JFA が推進するサッカー環境向上を目的とした各種事業への支援を提供します。



◆公益財団法人 日本サッカー協会 会長 田嶋幸三 コメント

グローバルな規模で多くのスポーツ関連組織等の課題解決を支援してきたデロイトトーマツグループと共に、協会組織の基盤強化、ガバナンス強化といった領域において協働していくことを大変心強く思っております。

JFA は、「サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、人々の心身の発達と社会の発展に貢献する」という理念を具現するためにさまざまな活動を行っていますが、その基盤となるのは協会組織のガバナンスです。デロイトトーマツグループと手を携え、JFAをはじめ、9地域/47都道府県サッカー協会を含めた協会の経営基盤強化、ガバナンス強化に取り組んでいきたいと考えています。

◆デロイトトーマツグループ スポーツビジネスイニシアチブ リーダー 福島和宏 コメント

デロイトトーマツグループのスポーツビジネスグループは、これまでDTFAをけん引役にJリーグなどとの連携実績やグローバル規規模での豊富な知見を生かしながら、スポーツクラブが直面する経営課題を可視化し、その解決の支援をしてきました。また、スポーツクラブオーナーやスポンサーといった企業側の視点からクラブとの関係の在り方を提言するなど、スポーツビジネス発展に向けた発信を継続しています。

デロイトトーマツグループは、日本最大規模のプロフェッショナルサービスファームとして有する圧倒的な専門性・総合力と、データ・アナリティクスやデジタル・テクノロジーに関する最先端の実践的知見を融合することで、経済社会や産業の将来像を指し示し、その実現に必要とされる経営変革と社会イノベーションを加速させる「経済社会の変革のカタリスト」となることを目指しています。このたびの JFA への支援を通じて日本サッカー界のさらなる組織力強化に貢献すると共に、スポーツを核にした日本および地域社会の持続的発展を推進していきたいと考えています。

【JFA Youth & Development Programme(JYD)とは】

JYD は、フットボールの普及や次世代選手の育成を促進することを目的に 2016 年からスタートしたプログラムで、継続的な日本サッカーの発展のために、ユース年代や大学、女子、フットサル、ビーチサッカーの選手育成、グラスルーツサッカーの推進、さらには技術関連事業やサッカー環境の整備に至るまで、日本サッカーの基盤を支える重要な各領域において実施される施策およびそれを構成する各大会・事業の総称。

【JYD サポーターとは】

JFA と協働して様々な側面から各社の持つ事業特性を生かして、JYD の価値向上に取り組んでいくパートナー。

【サッカー界における協会組織のガバナンス及び基盤の強化に向けた取り組み】

デロイトトーマツグループは 2019 年 1 月から協会運営上のリスク事象とその対策状況の可視化、および発生防止活動の推進を目的に JFA への支援を開始。民間企業が抱える一般的なリスクを網羅的に整理したデロイトトーマツグループのナレッジをベースに、協会運営上のリスクとして全 14 のカテゴリーに分類した約 80 のリスクを定義。「制度」・「運用」の両面から各リスクの対策状況を可視化する手法を開発した。

一方、2019 年 8 月にスポーツ庁から「スポーツ団体ガバナンスコード(一般スポーツ団体向け)」が公表された。その指針を踏まえ、上記の取り組みを継続すべく、JFA がスポーツ庁の公募「2019 年度スポーツ界のコンプライアンス強化事業」に応募し、2019 年 9 月に本取り組みが受託事業として採択された。2019 年 11 月から 2020 年 3 月まで、スポーツ庁の受託案件として、デロイトトーマツグループと JFA は共にサッカー界全体のガバナンス体制の構想、協会組織のガバナンス評価活動を実施する予定。

<報道機関の方からの問い合わせ先>

デロイトトーマツグループ広報担当 菊池、張

Tel: 03-6720-8300

Email: press-release@tohatsu.co.jp

デロイトトーマツグループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイトトーマツ合同会社ならびにそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイトトーマツコンサルティング合同会社、デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイトトーマツ税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイトトーマツコーポレートソリューション合同会社を含む)の総称です。デロイトトーマツグループは、日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約 40 都市に 1 万名以上の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマツグループ Web サイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte(デロイト)とは、デロイトトウシュトーマツ リミテッド(“DTTL”)ならびにそのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人のひとつまたは複数を指します。DTTL(または“Deloitte Global”)および各メンバーファームならびにそれらの関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、オーストラリア、ブルネイ、カンボジア、東ティモール、ミクロネシア連邦、グアム、インドネシア、日本、ラオス、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、ニュージーランド、パラオ、バブアニューギニア、シンガポール、タイ、マーシャル諸島、北マリアナ諸島、中国(香港およびマカオを含む)、フィリピンおよびベトナムでサービスを提供しており、これらの各国および地域における運営はそれぞれ法的に独立した別個の組織体により行われています。

Deloitte(デロイト)は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、リスクアドバイザー、税務およびこれらに関連する第一級のサービスを全世界で行っています。150 を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ Fortune Global 500® の 8 割の企業に対してサービス提供をしています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイトの約 286,000 名の専門家については、(www.deloitte.com)をご覧ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited